

1 都市の栄光と裏側（産業革命の結果）

- 1) 権力と富の移動 王侯・貴族 ⇒ ブルジョアジエ（市民）；貧困層
- 2) 集積の利益 効率性優先 過密
- 3) 工場生産力・世界の工場 大エネルギー消費 大量廃棄物 煤煙、喘息
- 4) 巨大都市の発生 コントロール技術
- 5) シンボルの変化 王侯の芸術 ⇒ 産業の象徴（博覧会、建造物）
- 6) 生産を伴わない住居 住宅地問題
- 7) 費都市 農村との関係、流通機構、生活市場
- 8) 労働力と阻害労働力 貧困、餓死、飲酒、売春

2 古典的都市問題と都市の矛盾——古典的都市問題の構図

- 1) 資本と都市集中 集積の利益、社会資本の形成
- 2) 資本家と外部不経済 独占とその裏側
- 3) 低賃金と高家賃 労働力の搾取と疲弊
- 4) 児童労働 過重労働 人間性の喪失
- 5) 都市全体の不衛生 疫病、環境汚染
- 6) 都市装置の必要性和遅れ 上下水道、公衆輸送
- 7) 社会不安 未来への不安
- 8) 都市文明への疑問 楽観主義

3 個別利益と全体の利益の矛盾対立

- 1) 資本家の利益と社会の福祉 健全な社会と生産
- 2) 個別利益追求の容認とその抑制 全体価値の崩壊
- 3) 階級性の矛盾 労働者階級
- 4) 市民社会の利益 誰によって実現するか
- 5) 公共性の必要 協働空間と装置の必要性

4 都市研究と都市問題

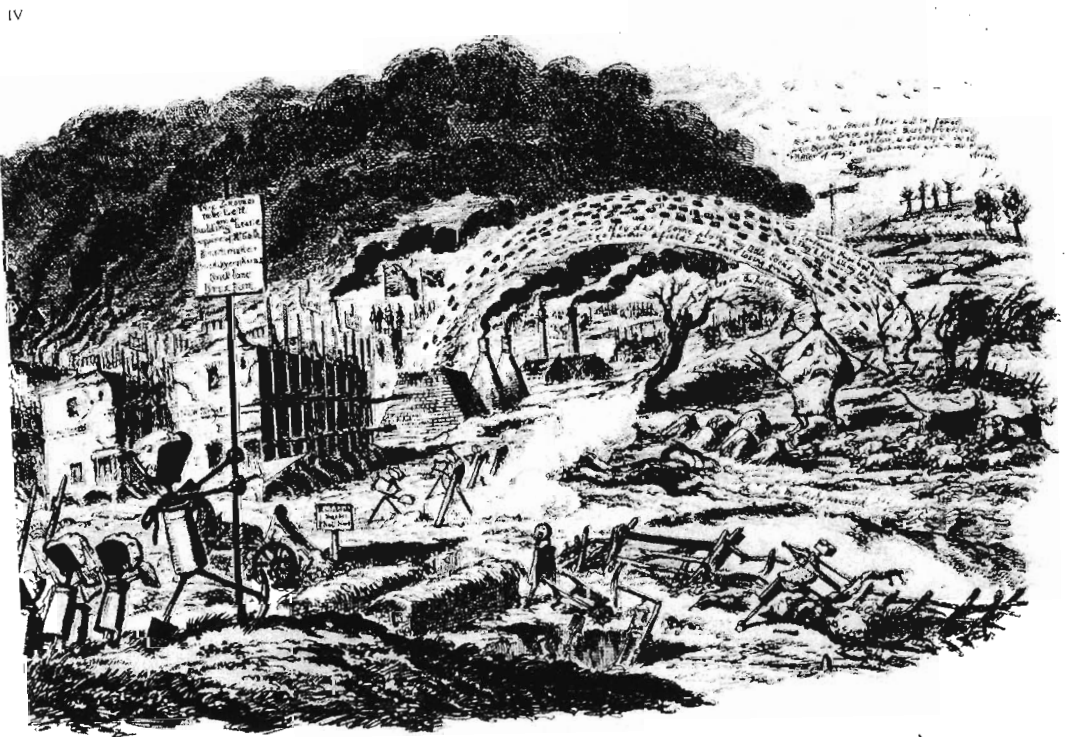
- 1) 実態調査 客観的調査
- 2) 都市問題への意識 総合的課題
- 3) 都市研究の必要性 科学的調査
- 4) 都市政策への指向 政策主体

5 都市問題解決への動き

- 1) 宗教的見地 道徳低下の抑止
- 2) 人道的見地 生活悲惨の救済 上層部の不安 衛生・暴動
- 3) 実態的被害 疫病、犯罪 労働力の劣化
- 4) 政策か革命か



図 1056 工業都市のもう 1 枚の寓意画「天と地。税金のあがりて生きるのは楽しいが、悪魔にもそれを支払わねばならない」1830 年のロバート・シーモアの版画。



ロンドン going out of Town 01 The March of Bricks & Mortar.

寓意画「廃墟となったロンドン、あるいはレンガとモルタ」のジョージ・クルクシャンクの版画。